

平成21年11月期 第3四半期決算短信

平成21年10月2日

上場取引所 東大

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社
 コード番号 4187 URL <http://www.ooc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年10月14日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 鎮目 泰昌
 (氏名) 永松 茂治

TEL 06-6264-5071

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年11月期第3四半期の連結業績(平成20年12月1日～平成21年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年11月期第3四半期	12,493	—	125	—	168	—	△894	—
20年11月期第3四半期	19,402	8.3	1,396	△3.7	1,448	△4.5	857	△5.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年11月期第3四半期	△43.76	—
20年11月期第3四半期	40.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年11月期第3四半期	26,600	18,458	68.8	895.79
20年11月期	26,573	18,995	70.8	920.25

(参考) 自己資本 21年11月期第3四半期 18,303百万円 20年11月期 18,803百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年11月期	—	8.00	—	4.00	12.00
21年11月期	—	2.00	—	—	—
21年11月期(予想)	—	—	—	4.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年11月期の連結業績予想(平成20年12月1日～平成21年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,584	△28.3	44	△96.0	55	△95.3	△1,008	—	△49.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年11月期第3四半期	21,787,038株	20年11月期	21,787,038株
② 期末自己株式数	21年11月期第3四半期	1,354,199株	20年11月期	1,354,170株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	21年11月期第3四半期	20,432,853株	20年11月期第3四半期	21,195,534株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産に底打ちから持ち直しへの動きが見られたものの、依然として設備投資や個人消費は減少傾向にあり、雇用情勢も一段と厳しい状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境も、自動車や電子材料を始めとする各産業界における市場環境はまだ回復が本格化しておりません。

このような情勢の下で、当社グループにおきましては、選択と集中による持続的な成長力の構築を基本軸に、主力の金沢工場に研究開発の拠点となる新研究棟を立ち上げ、技術力の更なる強化を図るとともに、生産コストの削減等に取り組み利益改善に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は124億9千3百万円、営業利益は1億2千5百万円、経常利益は1億6千8百万円、大阪工場の一部の固定資産についての減損損失6億3千8百万円等により四半期純損失は8億9千4百万円となりました。

事業の部門別の業績は次のとおりであります。

①エステル化製品部門

エステル化製品部門におきましては、自動車特殊塗料向けや情報関連分野向け等のアクリル酸エステルが前年同期比73.0%、建築材料向けや粘接着剤向け等のメタクリル酸エステルは、前年同期比54.8%と大幅な減少となりました。

この結果、部門全体の売上高は61億2千5百万円となりました。

②有機合成品部門

有機合成品部門におきましては、粘接着剤向け等で前年同期比61.5%となりました。この結果、部門全体の売上高は4億9千8百万円となりました。

③特殊化学品部門

特殊化学品部門におきましては、化粧品ポリマーグループでは前年同期比110.6%と好調に推移しました。医薬中間体グループにおきましては前年同期比97.7%の微減となりました。液晶材料や半導体材料を中心とする電子材料グループは前年同期比58.9%、繊維用撥材等のその他ファイングループも前年同期比51.8%と大幅に減少いたしました。

この結果、部門全体の売上高は57億9千万円となりました。

④その他部門

その他の部門では、試薬等で売上高は7千9百万円となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて2千7百万円増加し、266億円となりました。これは、主に現金及び預金の増加などによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて5億6千3百万円増加し、81億4千1百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加と未払金の減少などによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて5億3千6百万円減少し、184億5千8百万円となりました。これは、主に利益剰余金の減少によるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、23億1千万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億2千2百万円の増加となりました。これは、主にたな卸資産の減少、減価償却費及び税金等調整前四半期純損失などによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、21億3千2百万円の減少となりました。これは、主に有形固定資産の取得及び定期預金の預け入れなどによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、14億7千1百万円の増加となりました。これは、主に長期借入金の増加によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成21年6月19日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」と変更はありませんが、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（追加情報）

有形固定資産の耐用年数の変更

連結財務諸表提出会社及び連結子会社は、平成20年度の法人税法改正を契機として耐用年数の見直しを行い、第1四半期連結会計期間より機械装置の耐用年数を変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の売上総利益は8百万円増加し、営業利益及び経常利益は21百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は32百万円減少しております。

四半期連結貸借対照表の表示方法の変更

前連結会計年度まで「短期借入金」に含めて表示しておりました「1年内返済予定の長期借入金」は、重要性が増したため、第3四半期連結会計期間より区分掲記することとしております。

なお、前連結会計年度において「短期借入金」に含めて表示しておりました「1年内返済予定の長期借入金」は1億5千8百万円であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,876,435	1,984,408
受取手形及び売掛金	5,793,230	5,760,271
製品	1,523,744	2,663,139
仕掛品	725,897	938,788
原材料及び貯蔵品	793,853	678,024
繰延税金資産	249,159	154,284
その他	56,049	51,047
貸倒引当金	△20,751	△21,441
流動資産合計	11,997,618	12,208,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,979,446	4,595,239
機械装置及び運搬具（純額）	3,493,393	3,224,938
土地	2,096,113	2,096,113
建設仮勘定	122,222	1,343,581
その他（純額）	275,194	237,712
有形固定資産合計	10,966,370	11,497,585
無形固定資産	2,521	3,064
投資その他の資産		
投資有価証券	3,318,481	2,447,228
保険積立金	232,452	216,271
繰延税金資産	—	112,454
その他	83,285	88,483
貸倒引当金	△8	—
投資その他の資産合計	3,634,210	2,864,438
固定資産合計	14,603,102	14,365,087
資産合計	26,600,721	26,573,610

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,067,043	3,500,872
短期借入金	30,000	352,554
1年内返済予定の長期借入金	444,004	—
1年内償還予定の社債	160,000	160,000
未払金	640,680	1,586,461
未払法人税等	16,968	129,118
賞与引当金	65,000	25,500
役員賞与引当金	—	34,600
その他	249,757	341,622
流動負債合計	4,673,453	6,130,728
固定負債		
社債	700,000	780,000
長期借入金	1,611,655	56,658
退職給付引当金	133,600	133,095
役員退職慰労引当金	477,501	477,501
固定資産撤去損失引当金	280,000	—
繰延税金負債	265,660	—
固定負債合計	3,468,418	1,447,255
負債合計	8,141,871	7,577,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,318,344	3,318,344
資本剰余金	3,295,397	3,295,397
利益剰余金	11,666,718	12,688,781
自己株式	△547,648	△547,638
株主資本合計	17,732,810	18,754,885
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	570,686	48,393
評価・換算差額等合計	570,686	48,393
少数株主持分	155,353	192,348
純資産合計	18,458,850	18,995,627
負債純資産合計	26,600,721	26,573,610

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)
売上高	12,493,478
売上原価	10,495,276
売上総利益	1,998,201
販売費及び一般管理費	
運搬費	236,908
役員報酬	143,566
給料及び手当	315,463
賞与引当金繰入額	9,686
研究開発費	606,662
その他	560,088
販売費及び一般管理費合計	1,872,376
営業利益	125,825
営業外収益	
受取利息	477
受取配当金	51,765
助成金収入	8,325
その他	16,125
営業外収益合計	76,694
営業外費用	
支払利息	23,223
為替差損	8,706
その他	1,900
営業外費用合計	33,830
経常利益	168,688
特別利益	
投資有価証券売却益	10,140
受取保険金	50,829
特別利益合計	60,970
特別損失	
固定資産除却損	53,047
減損損失	638,861
投資有価証券評価損	24,920
投資有価証券売却損	5,403
異常操業損失	459,418
その他	3,998
特別損失合計	1,185,649
税金等調整前四半期純損失(△)	△955,990
法人税、住民税及び事業税	12,508
法人税等調整額	△37,830
法人税等合計	△25,322
少数株主損失(△)	△36,428
四半期純損失(△)	△894,239

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年8月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△955,990
減価償却費	1,196,520
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△681
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	505
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34,600
受取利息及び受取配当金	△52,243
支払利息	23,223
為替差損益 (△は益)	111
固定資産除却損	53,047
減損損失	638,861
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,737
投資有価証券評価損益 (△は益)	24,920
受取保険金	△50,829
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,958
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,236,456
仕入債務の増減額 (△は減少)	△433,829
その他	△409,017
小計	1,238,258
利息及び配当金の受取額	54,539
利息の支払額	△19,393
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△101,904
保険金の受取額	50,829
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,222,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△530,000
定期預金の払戻による収入	200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,721,709
投資有価証券の取得による支出	△130,413
投資有価証券の売却による収入	81,369
保険積立金の積立による支出	△16,181
その他	△15,346
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,132,281
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△164,500
長期借入れによる収入	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△159,053
社債の償還による支出	△80,000
自己株式の取得による支出	△10
配当金の支払額	△123,012
少数株主への配当金の支払額	△1,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,471,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	562,002
現金及び現金同等物の期首残高	1,748,408
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,310,411

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日）

当社及び連結子会社は有機化学工業製品の製造、販売を主業とする単一事業につき、開示基準に該当するセグメントがありません。このため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。このため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日）

	アジア・豪州	米州	欧州	計
I 海外売上高（千円）	1,172,564	158,424	48,311	1,379,300
II 連結売上高（千円）	—	—	—	12,493,478
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.4	1.2	0.4	11.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・豪州・・・中国、韓国、台湾、タイ、インドネシア、シンガポール等

(2) 米州・・・アメリカ等

(3) 欧州・・・ドイツ、フランス、スペイン、オランダ、スイス、イギリス等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績及び受注実績

当社及び連結子会社は原則として見込生産を行っております。また、生産実績につきましても当社及び連結子会社の製品は多種多様にわたり、同種の製品でも仕様が一樣でなく、通常取引の単位が大幅に異なるものが存在するため、金額及び数量表示は妥当性を欠くので記載を省略しております。

② 販売実績

区 分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)
エステル化製品	6,125,100	49.0
有機合成品	498,052	4.0
特殊化学品	5,790,512	46.4
そ の 他	79,812	0.6
合 計	12,493,478	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

「参考資料」
前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 第3四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額 (千円)
I 売上高	19,402,147
II 売上原価	15,648,407
売上総利益	3,753,739
III 販売費及び一般管理費	2,356,932
営業利益	1,396,807
IV 営業外収益	70,046
V 営業外費用	18,851
経常利益	1,448,001
VI 特別利益	1,133
VII 特別損失	16,643
税金等調整前四半期純利益	1,432,492
税金費用	571,257
少数株主利益	3,783
四半期純利益	857,450

(2) (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年12月1日 至 平成20年8月31日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,432,492
減価償却費	1,286,615
貸倒引当金の減少額	△796
賞与引当金の減少額	△11,997
退職給付引当金の減少額	△3,704
役員退職慰労引当金の増加額	38,554
役員賞与引当金の増加額	3,925
投資有価証券売却益	△337
固定資産除却損	14,462
受取利息及び受取配当金	△41,508
支払利息	16,054
為替差益	△0
売上債権の減少額	369,978
たな卸資産の増加額	△642,340
仕入債務の増加額	556,605
未払費用の増加額	184,596
その他	5,845
小計	3,208,446
利息及び配当金の受取額	44,239
利息の支払額	△12,445
法人税等の支払額	△787,987
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,452,253
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△705,694
有形固定資産の売却による収入	2,500
無形固定資産の取得による支出	△3,620
投資有価証券の取得による支出	△269,724
投資有価証券の売却による収入	104,024
投資有価証券の償還による収入	600,000
積立保険料の積立による支出	△12,712
積立保険料の払い戻しによる収入	53,360
その他	△19,755
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251,621
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加額	140,000
長期借入金の返済による支出	△63,153
社債の償還による支出	△80,000
自己株式の取得による支出	△33
配当金の支払額	△339,244
少数株主への配当金の支払額	△1,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△343,881
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0
V 現金及び現金同等物の増加額	1,856,751
VI 現金及び現金同等物の期首残高	693,302
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,550,054